

近藤内科病院からのお知らせ

わかば通信第14号 梅開花号

●H.18年 健康教室年間予定

当院では地域の皆様に対する意識を高め、元気で過ごしていただくために、毎月健康教室を開催しております。予定は以下の通りになっております。

日時	講義内容	講師
3月	慢性閉鎖性肺疾患	近藤彰 医師
4月	メタボリックシンドローム 糖尿・高血圧・高脂血症	吉本勝彦 医師
5月	パーキンソン病	近藤彰 医師
6月	癌の化学療法	近藤俊輔 医師
7月	糖尿病	看護部
8月	狭心症・心筋梗塞の予防	栗飯原賢一 医師
9月	頭痛	近藤彰 医師
10月	脳卒中の予防	近藤彰 医師
11月	糖尿病の予防	吉本勝彦 医師
12月	糖尿病の食事	栄養部



H.18 2.25 健康教室



管理栄養士

「糖尿病の食事について」



日時が決まり次第、掲示にてお知らせします。参加を希望される方は、1階受付でお申し込み下さい。なお、申込はお電話でも受け付けております。

大変参考になる講義内容となっておりますので、たくさんのご参加お待ちしております。

お問い合わせ:088-663-0020 (担当:原本、小松)

●H.18年 緩和ケア病棟行事予定

- 3月 雛祭りお茶会
- 4月 お花見、お花見お茶会
- 5月 端午の節句お茶会
- 6月 ミニコンサート



癌検診・消化器内視鏡センター 開設



10年後には2人に1人は癌で亡くなる時代が来ると言われている現在、病院は癌の早期診断と早期治療のシステムを充実させる必要があります。このような考えから、近藤内科病院はこの度、癌検診・消化器内視鏡センターを計画し、昨年12月にセンターが完成、活動を開始しました。

今後、早期癌の発見と消化器癌を中心に早期治療に全力で取り組みます。



斎藤圭治 医師

亀田総合病院(千葉県)消化器科において内視鏡のスペシャリストとして高度な技術を誇る。現在は月曜日から木曜日まで、当院癌検診・消化器内視鏡センター常勤医師として診療している。

兼ねてより工事を行っていた癌検診・消化器内視鏡センターが病院西側に完成・オープンいたしました。当院では上部・下部内視鏡検査や、内視鏡でのポリープ切除、早期癌の粘膜剥離を行っております。

近年、胃癌・大腸癌の患者数は増加傾向にあります。他の癌に比べると早期発見・治療により治癒率が高い疾患であると言われております。しかし、統計学的に見ても徳島県の健康診断・人間ドック等の健診受診率は全国平均より低い結果となっております。

当院では、健診受診率が増加するように患者様に働きかけていくことが癌検診・消化器内視鏡センターの役割であると考えております。また、従来の内視鏡検査は苦しい大変といったマイナスイメージがありましたが、当院では鎮静剤注射の使用により楽に検査を受けていただくことが出来ます。内視鏡専門医である斎藤圭治医師の高度な技術により、患者様になるべく負担をかけない様に検査を行うことを心掛けております。

今日までの検査を受けられた患者様の多くに以前より楽であったと報告いただいております。また、近年胃潰瘍・胃癌の原因としてTV等でも取り上げられている【ヘリコバクターピロリ菌】の検査も簡単に出来ます。センターの建物自体も明るく開放的なスペースとなっており、患者様がリラックスして検査を受けられるような空間となるように設計されています。

是非1度、内視鏡検査を受けられてはいかがでしょうか。

(臨床検査部 山元かおり)

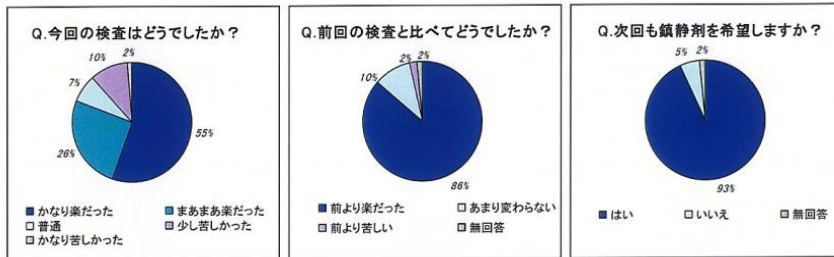
内視鏡検査

胃内視鏡検査

大人の中指ほどの太さのスコープを口から挿入して、食道、胃、十二指腸を観察します。画像で臓器の内腔面を被う粘膜の変化を見つけ、その一部をつまみとり、細胞が良性か悪性かを判定します。

従来の内視鏡検査は「苦しい」「不安」と感じる患者様が多く、当院では少しでも楽に検査を受けていただきたいという考えから、H.16年12月に鎮静剤(オピスタン注射液 35mg)を使用した上部消化管内視鏡検査を始めました。この結果、多くの患者様より検査が楽であったとの感想を頂いております。

以下は、H.17年2月1日～H.18年1月17日の期間に鎮静剤を使用した患者様400名にご協力いただいたアンケートの結果です。ご参照ください。



鎮静剤は使用することにより、比較的楽に検査を受けることができます。しかし、鎮静剤の使用により生じる、ふらつきなどの症状が治まるまで(1～2時間程度)は車の運転を禁止しており、院内で安静にして頂く必要があります。また、鎮静剤が体質に合わない方には、呼吸が弱くなる、吐気、幻覚等の症状が起こることがあります。

鎮静剤の使用は、患者様が希望された場合にのみ行っておりますので、何かご不明な点がございましたら、看護師に遠慮なくご質問・ご相談下さい。

(臨床検査部 山元かおり)

大腸内視鏡検査

この検査は肛門より内視鏡を入れて、大腸の中を検査します。大腸検査を受けるためには、大腸の中をキレイにして見やすくすることが大切ですので、検査前の準備をしっかり行って下さい。

検査当日には、腸の洗浄液1.8ℓを200mlずつに分け、10～15分おきに飲んでいただくなど、守っていただくことが幾つかございます。詳細は看護師よりご説明いたします。

内視鏡的治療

内視鏡でポリープが発見された場合、物理的に切除をする必要があります。発見される全てのポリープを切り取る必要はありませんが、一般的に5mm以上の大きさで、腺腫(良性のデキモノ)と考えられるものは切除した方が良いと言われております。また、ポリープが癌化している場合であっても、癌がその部分の粘膜に留まっている場合であれば、内視鏡的切除が根治的治療となります。

H.17年 内視鏡検査実績

	全検査数	内視鏡的粘膜切除術	内視鏡的粘下層剝離術
上部消化管内視鏡検査	692件	60件	4件
下部消化管内視鏡検査	356件		

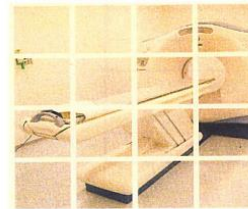
内視鏡検査スケジュール

◆担当医	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	齋藤圭治	齋藤・西田	齋藤圭治	齋藤圭治		谷勇人
午後	齋藤圭治		齋藤圭治	齋藤圭治		

◆受付時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	11:30～13:00	9:00～13:00	9:00～13:00	9:00～13:00		10:30～11:30
午後	14:30～16:00		14:30～17:00	14:30～16:30		

当院の内視鏡検査は基本的に予約制となっておりますが、緊急時(吐血・下血・腹痛など)の対応も行ってまいります。まずはお電話(088-663-0020)等でお問い合わせ下さい。

人間ドック



高血圧症、糖尿病、高脂血症や動脈硬化、骨粗鬆症、そして癌などの生活習慣病はほとんど症状がなく、自覚症状が出た時には進行しており、合併症が起きていることがしばしばあります。

これらの病気を早期発見し、早期に生活面での注意や治療を行えるように、定期的にドック健診を受ける事をお勧めいたします。当院では、清潔感あふれる落ち着いた雰囲気の中でリラックスして以下のような人間ドックをお受けいただけます。

この機会に一度受けてみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ:088-663-0020 (担当:森下、森)

日帰りドック	¥35,000(税込)	日帰りドックが最短約2時間で終了するコースです。一般的な健康状態を知りたい、調べたい方に、またお忙しい方々のために最適なコースです。
癌ドック	¥63,000(税込)	各臓器の状態と癌の早期発見を目的としたコースです。日本人三大死因の第一位が悪性新生物(癌)となっている今、早期発見が大切となっています。
動脈硬化ドック	¥48,000(税込)	動脈の硬さや詰まりの指標となる、動脈硬化検査を一般的な検査も含めて行います。動脈硬化を早期発見し脳血管疾患、心疾患などの重大疾患を予防するためのコースです。糖尿病、高血圧、高脂血症の方に特にお勧めします。
通院ドック	¥80,000(税込)	宿泊型人間ドックの入院は時間的に余裕がない、その様な方に、1泊2日ドックと同じメニューを2回の来院で行うコースです。
1泊2日ドック	¥88,000(税込)	検査前の食事制限などの管理はお任せいただき、精密な検査と休養を兼ねてゆくりと健診をお受け頂けるコースです。

◆ドック受診までの流れ

1. 予約……………病院受付またはお電話にて予約を受けつけております。2週間前までにお申し込み下さい。
2. 書類送付……………必要書類と検査容器を郵送させていただきます。
3. 検便採取……………ドック5日前から当日の朝までの便を1度採取します。
4. 書類記入……………当日までに必要書類の記入を行います。
5. ドック前日 当日……………お食事は前日の午後9時から当日は何も食べず、予約時間に病院にお越しいただくようになります。